

# IVRセンター

## ■築山 俊毅 IVRセンター部長

日本医学放射線学会専門医, 日本IVR学会専門医,  
乳がん検診読影認定医

### 概況

2011年10月から稼働しているIVR-CT systemによりより安全かつ緻密な治療が可能となり, 肝細胞癌の治療の際にはCTAPとDynaCTの撮影が標準となった.

またIVR-CT室にてCTガイド下生検やドレナージが行えるようになったことにより, 緊急の手技の要請により迅速な対応が可能となった.

当科で施行するIVRの全てが同装置に集約されたため, 手技時間の自由度が増し, IVR施行件数も伸ばすことが可能となるはずであったが, 前年同様, 人員の不足があり, 年間を通じてフル稼働することはかなわなかった.

一方で関連他施設でのIVR施行件数は順調に伸びており, 継続してこちらにも注力していく.

今後の展望であるが, IVR-CT systemを充分にいかした高度のIVR施行ならびにIVR施行件数の更なる増加を目指していく. また協力していただいている看護師や技師の教育にも注力し, より魅力のある職場を目指していきたい. 看護師についてはIVR認定専門看護師の資格取得も順調に達成できている. 今後一層資格取得の意欲を高めていきたい.

### 診療実績

vascular IVR	167
肝TACE	66
肝TAI	5
(合計)	(71)
シャントPTA	11
BRT0	13
BAE	2
PSE	14
その他	56
non-vascular IVR	100

### 学術業績

#### 研究会

築山俊毅: BRT0後にPTOを施行した胃食道静脈瘤の1例. 横浜, 横須賀湘南IVR研究会, 2014, 8.

#### その他

#### カンファレンス

肝臓症例検討会  
画像解剖症例検討会  
IVR症例検討会

#### 公開講座

あきらめない癌治療－肝臓がん